

# 真庭市地域公共交通会議

平成19年2月21日設置  
平成21年3月5日連携計画策定



真庭市

## 概要

9町村が合併した真庭市では、旧町村毎に相違する自治体バス、福祉バスを統合しコミュニティバス「まにわくん♡」として再編したが、路線バス撤退による代替輸送などにより自治体の財政負担が増大している。今後も、バス路線の廃止が進む中、極めて利用者の少ない路線も多く、自治体のみによる公共交通の確保に限界がきていることから、市民の合意によるシビルミニマムを尊重し、自治体バスの再編や新たな運行形態の導入等により域内交通体系の再構築を目指し実証運行を行う。また、実証運行の評価・分析を行い得られた結果を計画に反映させる。

### ■コミュニティバス「まにわくん♡」の実証運行

平成21年10月より、※下記一般乗合バス系統の代替として実証運行を実施している。

この路線について、現在の運行サービス水準を落とすことのない運行管理、安全管理も含め、将来に向けて持続可能な運営形態を考え、交通事業者への運行委託する形式を採用している。

平成21年度の実証運行の結果、蒜山・久世ルート of 車両の大きさに問題があり、平成22年度に中型車両を2台購入し実証運行する。

※○一般乗合バス

- 蒜山線(中鉄北部バス)
- 新庄線(中鉄北部バス)
- 落合線(備北バス)

### ■公共交通の利用促進策の実施

総合連携計画に明記した実証期間中の施策に対する評価・検証を行うためのアンケート調査の実施、調査の分析及び総合連携計画の見直し等を実施する。

### コミュニティバスの実証運行

